

38期生（平成31年4月入学） 授業内容計画

教科名【 解剖学 】

教員名【 岡野 伊浩 】

| 講義No. | 授 業 内 容 |
|-------|---|
| 1 | 身体の構成 生物の体を作る単位である細胞、組織、器官及び系について その概略を学ぶ |
| 2 | 組織 組織にはどんな種類があり、どのような構造をしているか学ぶ |
| 3 | 骨格系 身体を支える骨格系の構造を学ぶ |
| 4 | 筋肉 身体を動かし、内臓を働かせている筋肉の構造を学ぶ |
| 5 | 循環系 全身の栄養素や酸素を運び入れ、老廃物や二酸化炭素を運び出す循環系の構造を学ぶ |
| 6 | 呼吸器系 身体に酸素を取り込み、二酸化炭素を体外に排出する呼吸器系の構造を学ぶ |
| 7 | 消化器系 食べた食物を栄養素に分解し、呼吸する消化器の構造を学ぶ |
| 8 | 泌尿器系 老廃物を体外に排出する泌尿器の構造を学ぶ |
| 9 | 生殖器系 次世代を生み出す生殖器系の構造を学ぶ |
| 10 | 内分泌系 ホルモンを分泌し、身体全体の恒常性を維持する内分泌系の構造を学ぶ |
| 11 | 神経系 体外・体内情報を中枢に伝え、反応を生み出す神経系の構造を学ぶ |
| 12 | 感覚器系 体外情報を認知し、電気信号に変える感覚器の構造を学ぶ |
| 13 | 皮膚 体外環境から体内を隔て、体内を保護している皮膚の構造を学ぶ |
| 14 | 成長と老化 生まれてから老人に至るまでの体の構造変化を学ぶ |
| 15 | 学期末試験 |

到達目標：各臓器の組織の位置と構造についての知識を身につける。

教科書名【 栄養科学イラストレイテッド 解剖生理学人体の構造と機能 羊土社 】

単位履修の方法と達成度の測定方法

●授業の出欠と期末試験にて判定

・授業評価は出席回数が10回以上無ければ、D判定となり期末試験を受験できない。

・S・A・B・C・Dで判定（Dは不合格）

（総合獲得点数 S：90点以上 A：80～89点 B：70～79点 C：60～69 D：59点以下※不合格）

※D評価の者は、教員が必要と判断した場合には再試験を行うことができる。